

図書館の職員さんに聞いてみよう！

本のはなし

話題の
新刊本！

（一般書）

「あきらめない『強い心』をもつために」
著：池江美由紀
出版：アスコム

（児童書）

「キャンドル」
著：村上雅郁
出版：フレーベル館 文
学の森

約30年間、能力開発教室の経営者・講師として働き、競泳の璃花子さんを含む3人の子育ても行った著者。実践から学び取った『強い心』をもつには何が大切か教えてくれています。璃花子さんが白血病を患ったときも、『最後まであきらめず、努力する人になる』。この誰もが当たり前で、実現が難しいことを果たしてどう乗り越えたのか？生きるヒントがここにあります。（中央図書館所蔵）

自分らしく生きるって難しい。それは大人や子どもでも同じこと。自分らしく生きるよりも、まわりに合わせてしまっている自分がいることに気付く…。小1の時に、母を亡くして、この世にはどうしようもないことがあると理解した小6で主人公の螢一と、その親友の翔真。過去にいた花と瑛との関わりが現在とリフレイン（繰り返し）する。熱く、切ない、絆の物語です。（中央図書館所蔵）

図書館からの
まめ知識

春の訪れ Vol.107

2月4日は「立春」です。かつては、この日から新しい年が始まるとされ、春の始まりを意味します。今回は、立春にちなんだ和歌を古今和歌集からご紹介します。
袖ひちてむすびし水のこほれるを 春立つけふの風やとくらむ（紀貫之）
（訳）夏に袖をぬらしてすくった水が、冬になって凍っていたのを立春の今日の風が溶かしているだろうか。
この歌は、立春の日の春の訪れの喜びを詠んだもので、一首の中にいくつもの季節を感じさせる言葉が入っている事で有名です。歌中の「春立つ」が「立春」を表しています。
春を題材にした和歌は、古今和歌集の中でも134首もあり、歌人たちにとって春が特別な季節であったことが伺えます。
暦の上では春になったとはいえ、寒い日はもう少し続きます。皆さんも春の歌を鑑賞しながら春の訪れを待ち望んでみてはいかがでしょうか。

図書館からのお知らせは P25

室生寺ライトアップ開催

11月23日～11月27日

室生寺では、2023年度の弘法大師生誕一二五〇年に向けて、2022年11月5日～27日の約1か月間「弘法大師生誕一二五〇年祈りを捧げる祭典」が行われました。日中は、特別散華の配布、境内の弘法大師／室生寺／龍神の物語が描かれたパネル展示があり、紅葉と共に物語の世界観を楽しむことができました。併せて、夜間ライトアップ・物語アニメーションの投影、特別散華書道体験（23日～27日）が行われました。特に、バン字池でのグラデーション変化するライトアップの水面に仁王門が映り込む景色は、撮影スポットとして注目され、中でも書道体験では、ご祈禱された特別散華に願い事を書に込める小さな子ども連れの家族や若い男女が多く参加されました。



奈良県都市消防団長会
ブロック別合同訓練を実施

12月11日

榛原ふれあい広場にて橿原市、桜井市、宇陀市の3市消防団による合同訓練を実施しました。
3年ぶりの開催となりましたが、3市合計約70人が参加しました。今後も市消防団では非常時に備え、訓練を実施してまいります。



令和4年度 税に関する作文入賞

「税の作文」は、税についての正しい理解と関心を深めてもらうことを目的に毎年実施されています。今回、国税庁と全国納税貯蓄組合連合会が募集した「中学生の税についての作文」で市内の中学生が入賞しました。入賞者は下記とおりです。

【入賞者】（順不同）

・全国納税貯蓄組合連合会会長賞
萬世 啓士朗さん（大宇陀中）

・桜井税務署長賞
西村 萌海さん（榛原中）

・宇陀市長賞
小久保 寿美さん（室生中）

・桜井税務署管内租税教育推進協議会会長賞
辻本 琴音さん（室生中）

・桜井納税貯蓄組合連合会長・金賞
夢田 奈央さん（榛原中）

・桜井納税貯蓄組合連合会長・金賞
五上 雪月さん（菟田野中）



▲大宇陀中学校 萬世 啓士朗さん

統計功労者表彰

統計功労者表彰は各省庁が実施する統計調査に、長年にわたり指導員や調査員として従事された方が、各大臣や知事、県統計協会長から授賞されるものです。
受賞者の3人は、市内で実施された多くの統計調査にご協力いただいております、このたび下記のとおり各賞を受賞されました。

奈良県統計業務功労表彰
（知事表彰）

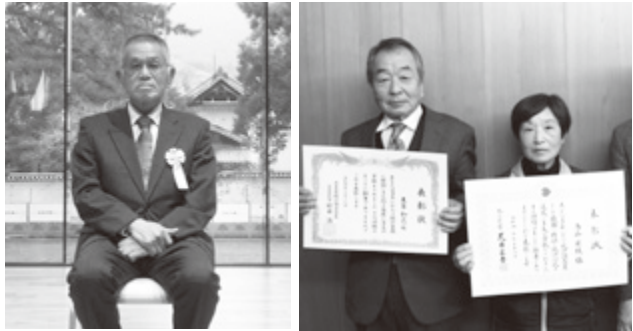
鳥山 宏枝さん（菟田野）

奈良県統計協会会長表彰

東峯 和己さん（榛原）

奈良県統計協会会長表彰

松井 功委さん（室生）



▲写真左から松井功委さん、東峯和己さん、鳥山宏枝さん

奈良県「子どもの読書活動推進」
啓発ポスター優秀作品展

県教育委員会が、県内の小中学生、高校生を対象に「子どもの読書活動推進」を啓発するためのポスターを募集したところ、39校より354人の応募があり、今回、20作品が優秀作品に決定しました。
この作品の展示を2月24日（金）から3月3日（金）まで中央図書館で展示しますので、ぜひこの機会にご覧ください。市からは、下記の3人が優秀作品に選ばれました。

大宇陀中学校2年

大宇陀中学校2年

榛原中学校3年

松本 みずはさん

森 海気さん

米田 日和さん



▲大宇陀中学校 松本みずはさんの作品

▲榛原中学校 米田日和さんの作品

▲大宇陀中学校 森海気さんの作品

まちの
わだい

宇陀市長杯
ミニバスケットボール大会開催

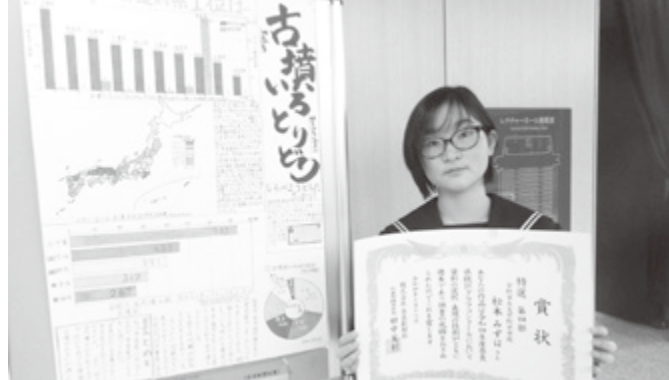
12月4日

地元で活動しているUDAミニバスケットボールスクールと市が共催で第2回宇陀市長杯ミニバスケットボール大会を開催しました。
今大会は、全国から男女各8チーム合計16チームが集い、熱戦が繰り広げられました。また、今大会は、選手やスタッフの投票によって、「最優秀監督賞」「最優秀レフリー賞」などのほか、選手にただただ怒るだけの「オコール賞」レフリーにクレームをつける「クレーム賞」、必要以上に子どもたちに怒鳴りつける「ドナール賞」などの賞を与え反省を促すなど、ユニークな賞を設置し大会が盛り上がりしました。



奈良県グラフコンクール表彰

奈良県および奈良県統計協会では統計知識の普及と統計の表現技術の研鑽に資することを目的として、毎年、奈良県統計グラフコンクールを実施しています。
今回のコンクールでは、県内24校から245作品（368人）の応募があり、このたび大宇陀中学校の松本みずはさんが特選（奈良新聞社賞）を受賞されました。受賞作品の「古墳いろとりどり」では全国古墳総数および前方後円墳の総数をランキングにまとめ、取り上げています。



13 広報 うだ 2023年2月号

広報 うだ 2023年2月号 12